

温 湿 度 試 験

試験内容

恒温恒湿試験は、温度のみ又は温湿度を変化させ、一定に保ち試験品（試験体）がその環境から受ける影響を調べる試験です。

この試験は、環境変化に伴い試験品が腐食したり劣化したりしないことを確認するために行われます。

試験規格

当センターでは、下記の試験規格に対応した試験が行えます。

試験名称	試験規格
環境試験 (低温試験、高温試験、温湿度サイクル試験)	IEC/EN 60945、JIS F 0812、IEC/JIS C 60068-2-1、 IEC/JIS C 60068-2-2、IEC/JIS C 60068-2-30、 IACS 統一規格、(一財)日本海事協会の試験規格

上記以外の試験についても、恒温恒湿室の仕様の範囲内で、各種の試験規格に対応可能です。

特徴

ISO/IEC 17025 試験所認定 取得

恒温恒湿試験について、(公財)日本適合性認定協会 (JAB) から、ISO/IEC 17025 (試験所等の能力に関する国際規格) に適合する試験所と認定されました。

試験成績書に JAB と国際試験所認定協力機構 (ilac) のシンボル (右図) を表示することが可能で、この表示のある試験成績書は世界で通用します。



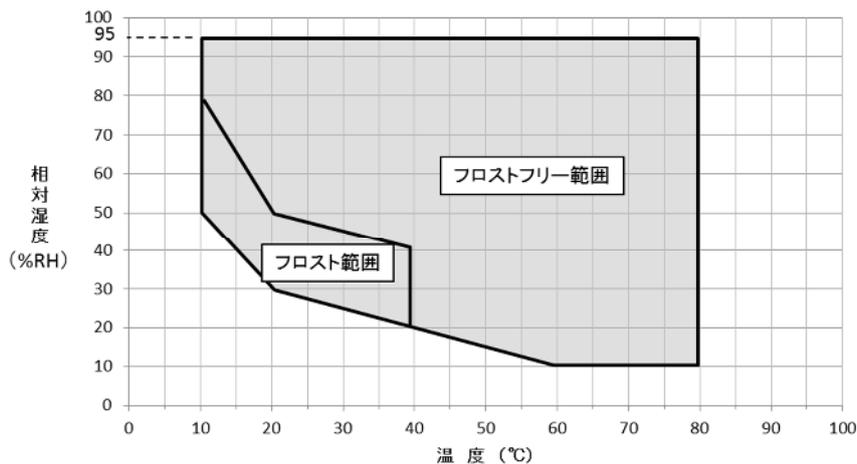
恒温恒湿室 (TBE-3EW 型)



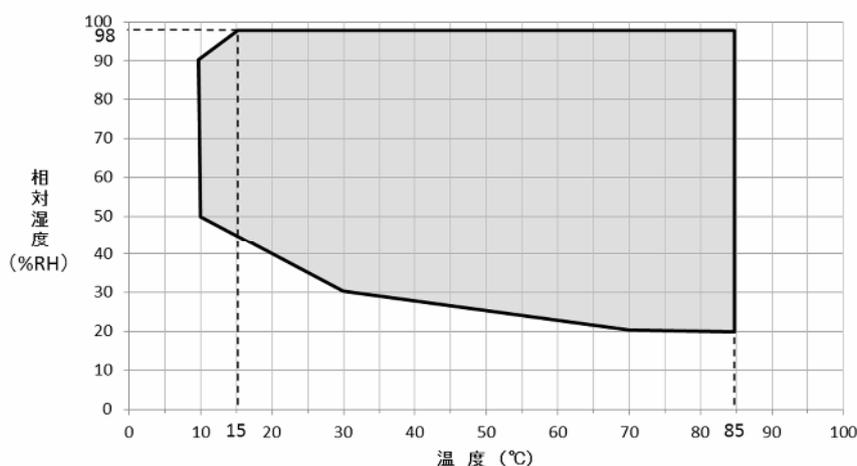
恒温恒湿槽 (PL-4SP 型)

試験装置の仕様

試験機	恒温恒湿室 TBE-3EW	恒温恒湿槽 PL-4SP
内法寸法	幅 302cm / 高さ 210cm / 奥行 247 cm	幅 100cm / 高さ 100cm / 奥行 80 cm
間口	幅 140cm / 高さ 180cm	幅 100cm / 高さ 100cm
温度範囲	-40 ~ +80 °C	-40 ~ +100 °C
湿度範囲	10 ~ 95 % (温度 +40 ~ +80 °C)	20 ~ 98 %RH
試験例	<ul style="list-style-type: none"> ● 小型、中型機器及び艀装品等の温湿度変化による腐食、劣化試験。 ● 電子機器、部品の温湿度サイクル試験。 	



恒温恒湿室 (TBE-3EW) 温湿度制御可能範囲



恒温恒湿槽 (PL-4SP) 温湿度制御可能範囲

一般社団法人 日本船舶品質管理協会

製品安全評価センター (RIME)

〒189-0024 東京都東村山市富士見町 1-5-12

TEL : 042-400-3000 (代表)

<http://www.rime.jp>

E-mail : center-info@rime.jp